会講	養の名	称	産業建協	設 委	員会会	開催月日・令和6年5月24日 開会時間・午前・午後10時00分 閉会時間・午前・午後10時38分	
出	席	者	粟津	明	花村	隆 藤川 貴雄 後藤 徹	
)ff3		佐藤	健			
欠	席	者	後藤	國弘			
オブ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	· —					
傍	聴	者					
説明のために			浅井議会総務課長				
出席	手した	者	1人刀 晚五 小心1力 味 又				
協	議事	項	・委員会注・行の他				

【開会=午前10時00分】

粟津委員長

産業建設委員会協議会を開会いたします。

まず、委員会活動計画書についてを議題といたします。 計画書についてはご案内の通り、今年度作成し、計画に従って活動していくことを確認されております。計画書の様式についても既にタブレットに格納されておりますので、本日この様式に沿って順番に作っていきたいと思います。

まず、二つ目の重点テーマから決めていきます。テーマについてご提案がありましたらご発言ください。

花村委員

農業で地産地消とか、米作りの担い手の育成です。米作り農家の育成。

藤川委員

私も農業で、スマート農業もテーマの中に含めていただきたいと思いますし、あともう一つ都市計画に関して、世の中だいぶ変わってきてますので、新しい技術が出てきたりとか、あるいは、公園にしてもキッチンカーがあった方がいいとか、都市計画についても含めていただけたらと思います。

佐藤委員

まず観光政策ということで、インバウンドに関してはちゃんと見ていく必要があるんじゃないかということが一つと、最近私のところでもあったんですけど、ここ1ヶ月ぐらいで、停電が2回ぐらいあったんですよ。本当に電力供給は大事だと思いますので、電力関係ということならば、今話題になっている、原子力発電とかそういった関係がいいのではないかと思いました。

粟津委員長

その他。

(「四つもテーマ出たので絞っていかなくちゃいけない。」 と呼ぶものあり)

粟津委員長

農業は単独で一つ。あと都市計画、インバウンド、電力、これ一つにまとめたいい項目ないかな。全部含められんか。

(「まとめるのは無理やな。」と呼ぶものあり)

(「掘り下げられないかもしれない。」と呼ぶものあり)

花村委員

的を絞った方がいいと思います。都市計画か観光か電力かをここで決めてもらうという。あと、藤川委員の挙げた都市計画について区画整理とかも関係してきますか。

藤川委員

都市計画と区画整理は所管は別の枠になってくるかと思います。

思いとしては、公園とか土地の用途の線引きとか。やっぱり公園が今一番注目したいところかなと。他にも、これから自動運転車出てきたら道路どうするんやとか、いろいろありますが。

粟津委員長

そこら辺のこと含めて一つ掘り下げると。これは行政視察にも影響してきますので。

(「電力の視察は難しいかも」と呼ぶものあり)

(「羽島市のインバウンドはほぼゼロではないか」と呼ぶものあり)

(それに対し「鍛冶屋さんとか」と呼ぶものあり)

(「そもそも羽島市はインバウンド旅客数を把握しているのか」と呼ぶものあり)

議会総務課長

県が把握しています。宿泊施設とかのポイントで把握しているかもしれません。羽島市は、ホテルには泊まるが、中継地点となっているので、夜のコンビニには外国人は多いです。ホテルが安く、インターチェンジの近くにあるところが少ないので。

(「東南アジア系が増えている」と呼ぶものあり)

花村委員

佐藤委員が一般質問で英語表記の少なさについて質問されていたが、インバウンド向けの表記についても研究余地はあるよね。対応した行政はあまりないし、やっていかなければいけない。

藤川委員

インバウンドは全く可能性がないわけではないので、外国人旅行者が閲覧するサイトへの PR とか、インフルエンサーの招へいとか、アイデア次第だと思います。 夜の駅前で屋台等の飲食スペースを提供するだけでも全然違うと思います。

議会総務課長

行政規模がなるべく小さいところで、うまく引き入れとるところがいいですよね。高山とかは羽島市の10倍くらい予算をかけているので、あまり参考にならないかも。

(「情報発信が重要だと思う」と呼ぶものあり)

粟津委員長

では、重点テーマは観光と農業でいいですか。

(異議なし)

花村委員

農業は千葉県いすみ市に行きたい。地産地消で、地場で 作った米を学校で提供している。

藤川委員

岐阜県は学校給食会がとりまとめているので、地場産の 使用は難しいのでは。観光でここしかないってところを決 めたほうがいいと思います。

後藤徹委員

農業・インバウンドは私も考えていました。農業はよく聞く話で、これから先、担い手が少ないということで、スマート農業や土地の集約化をしながら大規模農業を考えていかないと、という話はすごくされまして。そういった意味で都市計画にもつながってくるので、農業はいいのではないかなと。

インバウンドに関しては、羽島市は交通の便がすごく整っているところなので、羽島市を通してどこかへ行くという部分の中で、市に何らかの形でお金を落として、そこからどこかへ行くという形も全然いいと思うので、一度羽島市を経由する形ができるようなインバウンドを考えていくと市が潤うんじゃないかなと思います。

粟津委員長

農業は地域の役員を決めるのも大騒動や。土地全部任せてまって、やっとる人が少ない。

花村委員

後藤さん言うように、集約とか担い手さんへ任せるということもあるけど、自家消費の分だけは作れるような農家がたくさん必要やと思う。担い手に任せてやめてしまうと、担い手がやめたら全部遊休地になってしまうので。

栗津委員長

今、JAが農機具のレンタルとかやっているので、JAと市が連携しているところに行くといいかもしれない。

皆さんいろいろ考えていただいて、6月中に決めればいいのかな。

議会総務課長

先ほど話があったように、まずインバウンドでいいところ決めて、その周辺で農業を検討すると。ただ農業は時期を選ばないと、受入先が手一杯の可能性があります。

(「11月ごろ」と呼ぶものあり)

粟津委員長

それでは、時期は11月の第1,2週くらいということで。 行先については、6月議会最終日までにいろんな意見を出 していただきたいと思います。農業は去年の視察先を考慮 して、違ったことやらんとね。3箇所行くとして、あと一 つ。電力は行く場所ないな。

(「火力発電所、水力発電所、地熱発電所とか」と呼ぶもの あり)

(それに対し「話が大きくなりすぎるかもしれない。」と呼ぶものあり)

(「羽島市は温泉あるし、うまく活用しているところに行ってもいいかも」と呼ぶものあり)

花村委員

重点テーマの農業と観光の中で調べていけば、視察候補 は複数出てくると思います。

粟津委員長

それでは、次に調査方法とスケジュールを決めます。農業は JA に行政との関わり方とか聞いてもいいかもしれんね。JA も過渡期に来とるし。聞くとしたら、7月くらいか。

(「農業者に集まってもらって、意見交換会やるとかね」と 呼ぶものあり)

栗津委員長

それでは、「住民、関係団体への意見聴取」は7月ごろに やりますか。産業建設委員会だけの意見交換会とか。

(「意見交換会は広報広聴委員会の指示に従ってやると思うので、もっと後になると思う」と呼ぶものあり)

栗津委員長

JAから話を聞くのは時期を選ばないので、7月ごろで。

(「観光関係も意見聴取した方がいいと思う」と呼ぶものあり」

(「例えば県の国際交流協会とか市の観光協会とか」と呼ぶものあり)

議会総務課長

県の職員にインバウンドの海外誘客係という担当者がいます。そうすると謝礼金はかからないと思います。

粟津委員長

それでは、7月に農業、8月に観光の意見聴取でよろしいですか。

(異議なし)

粟津委員長

それでは、今後も逐次集まって、計画を策定していきた いと思います。

(「井戸の視察の件はよかったですか」と呼ぶものあり)

栗津委員長

それは本庁舎の井戸の話や。個人では無理でも委員会やったら視察できるよね。

議会総務課長

危ないので、モニターで見るくらいかもしれませんが。 行っても、水の流れは見れないかもしれません。

粟津委員長

それでもいいで、検討課題とします。それでは、これで 委員会協議会を終了いたします。ご苦労様でした。

【閉会=午前 10 時 38 分】